

NAKATANI RIES FELLOWSHIP

Research & International Experiences for Students

米国留学生募集!

2018



※ライス大学: U.S. News & World Report's "Best College 2018"で14位

理系学生短期留学

国際学生交流プログラム夏季インターンシップ生募集

海外の大学への短期留学を通じ、最先端の研究と生活文化を体験するプログラムの夏季インターンシップ"Nakatani RIES Program"参加者を募集します。米国ライス大学の夏季講習生として、研究室に所属してリサーチを体験します。

修了者は春季インターンシップであるアドバンスプログラムに応募可能です。

対象者

10名程度: 日本の大学の理系学部 に所属する1年生～3年生(応募時点)

特に1年生、2年生(留学時点で2年生、3年生)の積極的な参加を期待します。

条件

- ① 日本国籍または永住権を有すること。
- ② J1ビザを取得し、英語環境下でリサーチインターンシップを行うに必要な英語力。
※詳しくは本プログラム専用サイト(英語)のEnglish Languageの項をご覧ください。

募集期間

2017年12月1日～2018年2月2日(予定)

留学期間

2018年8月12日～9月23日(予定)



1. 国内で渡航前オリエンテーションを2018年6月30日(土)、7月1日(日)に実施。
帰国発表会を9月29日(土)に予定。いずれも出席必須。
2. 訪日中の米国人学生との交流会 2018年5月26日(土)、27日(日)への参加推奨。

助成内容

- 研修費用(日本、米国) ● 渡航費ならびに国内外の移動費 ● 滞在費 ● 食費(一部) ● 留学旅行保険代 ほか

※パスポート・ビザ取得費用、通信費、観光費等の個人的費用は本人負担

結果発表

2018年4月上旬

助成対象として採用された場合、本人に直接通知し、詳細は別途お知らせします。



詳細な説明は、財団ウェブサイトをご参照ください。



公益財団法人
中谷医工計測技術振興財団

<https://www.nakatani-foundation.jp/business/ries>

NAKATANI RIES FELLOWSHIP 2018

募集要項

プログラム内容

- 渡航前オリエンテーション(国内)
- ライス大学におけるオリエンテーション(ヒューストン)
- ライス大学の研究室におけるリサーチインターンシップ
- ライス大学での成果発表
- 米国内の他大学等での意見交換等
- 帰国発表会(国内)
- ▶ 以上を含め、当財団が指定する全日程に参加することが条件です。

申請方法

中谷RIESフェローシップの申請ホームページより申請ください。

- ▶ 申請入力はライス大学サイトを經由します。
- ▶ 英語の推薦書(1通)が必要です。

審査方法

審査委員会において審査選考し、面接の上、理事会にて最終決定します。

- ▶ 面接は3月上旬に東京で実施予定。

アドバンスプログラムについて(春季インターンシッププログラム)

夏季プログラムでの経験に基づき、自らの力で、より本格的な研究活動を米国の大学※で体験する春季の短期留学

※財団の指定する研究室が対象。2018年春はHarvard大学(物理)、Yale大学(化学)、Georgia TechとUC Davis(バイオ)の4研究室。



「信」は、中谷RIESフェローシッププログラムのシンボルとして、「信頼」「信用」「自信」「音信」などの想いを表現しています。

参加学生の声

「学ぶ意味、学ぶ姿勢について深く考えはじめました」



名古屋大学
工学部機械航空工学科航空宇宙工学コース(3年生)

佐藤 朋之 さん

プログラムを通じて学んだことは「勉強する意味」です。成果発表ポスター作りを通じ、今まで勉強してきた流体力学などの専門科目が、宇宙船のパラシュートのシミュレーションにおいてどのように活用でき、何ができるのかを理解しました。応用に接し、基礎となる大学での講義の意義に気付き、改めてしっかり習得しておこうという気持ちになりました。また、辛く厳しい状況に直面しても乗り越えようとする姿勢の大切さも学びました。

参加学生の声

「米国の大学院進学を強く意識するようになりました」



東京大学
理学部生物情報科学(3年生)

吉武 にな さん

日本の大学院も十分に良い教育・研究機関だと考えていましたが、今回の経験を通じて米国の大学院の競争的な環境で学んだ方がより良い研究者になれると思うようになりました。もう一つの収穫は、様々な人と知り合えたことです。日本では女子生徒が少ない環境でしたが、ライス大学の研究室は過半数が女性で、皆とても優秀で印象的でした。米大学生が何事にも精力的に取り組んでいる様子に接したことも刺激的でした。

お問い合わせはHPからお願いします。 <https://www.nakatani-foundation.jp/>



公益財団法人
中谷医工計測技術振興財団

本 部：〒141-0032 東京都品川区大崎一丁目2番2号 アートヴィレッジ大崎セントラルタワー8階

神戸分室：〒651-0073 兵庫県神戸市中央区脇浜海岸通一丁目5番1号 国際健康開発センタービル(IHDビル)5階